

第4章 具体的な取り組み

4つの基本目標それぞれについて、具体的な取り組みを掲げ展開を図ることで、目標の達成を目指します。

なお、ここで掲げた事業の実施主体は中央図書館です。各公民館・コミュニティーセンター（図書室）においては、それぞれの地域の実情などに基づいた事業展開を図りつつ、必要に応じて中央図書館と連携し、また、本事業の内容を参考としながら、各地域における読書活動の活性化を図ります。

基本目標Ⅰ いちはらの情報拠点として、市民に役立つ図書館

（1）資料の充実

図書や視聴覚資料の提供は、最も基本的な図書館サービスです。限られた財源を最大限に活用し、資料数という量的なサービスの充実を図ります。また、多様化する市民ニーズに応え、社会情勢の変化や技術の進歩等にも迅速に対応する質的なサービスの充実に力を注ぎ、必要な知識や情報を適切に入手できる環境を整えていきます。

さらに、市民の生涯学習を支援するため、学校や社会教育団体向けに、視聴覚機材・教材（視聴覚ライブラリー）の貸出を行っています。今後も機材・教材の整備や利用促進を図っていきます。

一方、近年では図書という形態に限らず、電子資料など様々な情報の形態が生み出されています。そこで、新たなメディアに対する調査・検討を行っていきます。

凡例 ♣ → 新たに取り組む事業

① 図書資料の充実

No.	事業内容
1	多様化する市民ニーズに応えるため、資料の量と質に配慮した計画的な収集・整備を図ります。

② 視聴覚資料の充実

No.	事業内容
2	教育・教養・娯楽・調査研究等に資する資料の計画的な収集・整備を図ります。
♣3	現行の資料に替わる新たなメディアへの対応を検討します。

③ 視聴覚ライブラリーの整備と利用促進

No.	事業内容
4	制度の周知を徹底し、視聴覚ライブラリー（機材・教材）の利用促進を図ります。
5	機材の操作技術の普及を図るため、視聴覚ライブラリー機材の講習会を開催します。

④ 電子書籍の調査・検討

No.	事業内容
♣6	電子書籍の状況を調査し、新たなメディアやツールへの対応を検討します。

(2) レファレンスサービスの充実

市民が日常生活の中で感じる疑問や課題に対して、必要な情報を提供することや、研究・学習活動を進めていく上でアドバイス等を行うレファレンスサービスについて、その周知と利用促進を図るとともに、レファレンスに役立つツールの拡充を図ります。

① レファレンスサービスの利用促進

No.	事業内容
7	図書館からの広報や見学等、様々な機会をとらえて、レファレンスサービスの周知を行い、利用の促進を図ります。
8	図書館ホームページから、メールによるレファレンスを受け付け、利用者が便宜を得やすいよう、利用の促進を図ります。

② レファレンスツールの拡充

No.	事業内容
9	レファレンス事例集など、レファレンス記録の拡充を図ります。
10	新聞・雑誌記事等のデータベースの拡充を図ります。
11	質問の多いテーマや市民の関心が高いテーマ等について、調べ案内を作成し提供します。
12	法律情報提供のため、法律関係書・判例・官報等資料の整備を図ります。

③ 相互協力の実施

No.	事業内容
13	県内外公共図書館・国立国会図書館との相互協力により、的確な資料提供を図ります。

④ 市内部に対するレファレンスサービスの充実

No.	事業内容
14	市民サービス向上のため、市行政担当者に対するレファレンスサービスの充実を図ります。

(3) 特色を打ち出した情報サービス

本市に関する独自の資料である郷土資料（地域資料）について、積極的な収集・保存を図ります。

また、市の関係部署や関係機関と協力関係を築きながら、いちはらの情報拠点として、地域の実情や市民の要求に合ったビジネス支援情報や医療・健康情報の提供を図ります。

① 郷土資料の充実

No.	事業内容
15	地域独自の資料を保存していく観点から、折り込み広告（チラシ）や企業ポスター等の収集・保存を図ります。
16	市の関係部署と協力し、郷土資料の充実を図ります。
❖17	資料の保存とともにインターネットによる閲覧ができるよう、郷土資料の電子化を検討します。
❖18	郷土の歴史や地誌に関わる古文書・絵図などの収集に努めます。
19	市が発行する行政資料の網羅的な収集・保存を図ります。
20	市内の企業に関する資料（パンフレット・社史等）の収集を図るとともに、市民への紹介を行います。
21	郷土資料の調査・研究を行う利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。

② ビジネス支援サービスの充実

No.	事業内容
22	館内のビジネス支援ツールの充実（リーフレット・パスファインダーの作成・特設コーナーの設置等）を図ります。
❖23	市の関係部署や関係機関と連携したビジネス支援の充実を図ります。
❖24	地域活性化のためのサポートや地元企業の紹介など企業と連携した事業の実施を図ります。
25	ビジネス支援に関するコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供を図ります。
26	ビジネス支援を希望する利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。

③ 医療・健康情報サービスの充実

No.	事業内容
27	市の関係部署や関係機関と連携した医療・健康情報サービスの提供を図ります。
28	図書館資料を活用した医療・健康情報サービスの拡充（闘病記コーナー等）を図ります。
29	医療・健康情報の提供を希望する利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。

④ 行政・図書館情報の発信

No.	事業内容
30	市の関係部署と連携し、展示やコーナーの設置（セレクトブックコーナー）等を通して行政情報の発信に努めます。
31	定期的に発行する図書館報「こすもす」の充実を図り、紙媒体や図書館ホームページを通して、各種の図書・読書情報を発信します。
32	毎年の図書館運営に関する概要をまとめた「図書館年報」を発行し、紙媒体や図書館ホームページを通して公表します。

(4) 図書館資源の有効活用

図書館で所蔵する資料やホームページを活用して、市民の興味や関心の高い情報を積極的に発信します。

また、資料の適切な除籍を行い、蔵書の管理徹底を図るとともに、より効率的な資料管理方法の検討を行います。

① Webサービスの拡充

No.	事業内容
33	図書館のホームページの内容を充実させ、アクセス数の増加を図ります。
34	図書館のホームページを活用し、お薦め図書の紹介やイベント情報等の発信に努めます。
35	パスワード登録の普及促進等により、WEB予約サービスの利用の拡大を図ります。
❖36	Webサービスを利用した、新刊図書の情報配信サービスの実施を検討します。

② 図書館資料の活用

No.	事業内容
❖37	教養の一環や選書、調査・研究の参考として、時代におけるベストセラーなど、読書文化を反映するコレクションを作成し提供します。
38	展示や紙媒体を通して、時代に即した問題や課題解決のための情報提供を図ります。

③ 適切な蔵書管理

No.	事業内容
❖39	新たな資料管理方法の検討を行います。
40	雑誌の保存年限の再検討や細やかな書庫資料の整理を行い、図書館資料の適切な廃棄を図ります。
41	書庫資料の状況を把握し、時期を見極めながら計画的な書庫整備を図ります。
42	公民館図書室と協力し、全市的な蔵書管理を図ります。
43	団体貸し出し用資料について、所蔵資料の整理や提供冊数等のルールを再検討し、その利用促進に努めます。

基本目標Ⅱ 市民がつどい、ともにふれ合い、親しむ図書館

(1) 図書館の利用促進

日常生活の中で図書館を有効に活用してもらうためには、まず図書館に足を運んでもらい、図書館のサービスを知ってもらうことが重要です。普段、利用している人にはさらに図書館に親んでもらうため、また、利用していない人には図書館に目を向けてもらうきっかけとして、様々な講座やイベント、企画展示等を実施します。

① 一般向けの各種講座・イベント等の開催

No.	事業内容
❖44	図書館資料の検索方法や本の修理・カバーフィルム貼り等に関する講習会の定期的な開催を図ります
45	「読書週間」に、広く一般を対象にしたイベント（図書館アイランド）を開催します。
46	大人を対象にした「映画鑑賞会」を定期的で開催します。
47	図書館で不要になった図書・雑誌の有効活用を図るため、「本と雑誌のリサイクルフェア（古本市）」を開催します。
❖48	大人を対象にした定期的な「おはなし会」の開催を図ります。
49	市原市の歴史や文化財について教養を深める機会を提供するため、「歴史講座」を開催します。
50	文学などの教養をより深める機会を提供するため、「文学講座」を開催します。

② 子どもや親子向けの各種講座・イベント等の開催

No.	事業内容
51	「子ども読書の日」の趣旨に沿い、子どもを対象にしたイベント（いはらっ子読書フェスタ）を開催します
52	人形劇や科学遊び等を通して、本や図書館に親しんでもらうことを目的に、親子を対象にした「子どもと読書講座」を開催します。
53	図書館業務にふれ図書館に親しんでもらうことを目的に、子どもを対象にした「1日図書館員事業」を実施します。
54	子どもを対象にした「映画鑑賞会」を定期的で開催します。
55	子どもを対象にした「おはなし会」を定期的で開催します。
56	読書への関心を高めるため、小中学生対象の「読書感想画コンテスト」を実施し、優秀作品の館内掲示やポスターへの活用を行います。
57	読書相談や読書案内、調べ学習等を通して、子どもが主体的に読書や学習に取り組めるよう子ども向けのレファレンスを行います。

③ 各種企画展示の実施

No.	事業内容
58	イベント・観光・サッカーJリーグ等、各種の企画展示を実施します。
59	季節や時期に合わせた特集コーナーの設置を図ります。
60	市の各課が募集し表彰等を行っているポスター等の作品の展示を行います。

④ 集会室・視聴覚ホールの活用

No.	事業内容
61	読書や図書に係る市民活動を支援するため、集会室・視聴覚ホールの活用を図ります。

(2) 図書館事業に関する市民との協働

読書ボランティア団体への支援や図書館業務に協力するボランティアの募集、市民の協力による事業展開など、図書館を使った読書活動や図書館事業に関する市民との協働を進めます。

① 市民ボランティアの育成と連携

No.	事業内容
❖62	読み聞かせや障がい者支援等のボランティアを育成するためのボランティア講座を開催します。
❖63	図書館業務やイベント等への協力を目的とした図書館ボランティアの募集及び協働を図ります。
❖64	ブックスタート事業の読み聞かせボランティアを母体に、読書ボランティアによる人材バンク制度を立ち上げます。

基本目標Ⅲ 地域や学校等との連携をすすめ、豊かな心をはぐくむ図書館

(1) 子どもの読書活動の推進に係る連携

市内各地域では、多くのボランティアが読み聞かせ等を通じて子どもの読書活動を推進しています。また、学校や幼稚園・保育所（園）、市の読書施設では、子どもの読書習慣づくりや読書環境の向上に関する取り組みが積極的に行われています。

中央図書館は「市原市子ども読書活動推進計画（第二次）」に基づき、学校や関係機関・団体等と連携・協力関係を深め、子どもの読書活動の推進を図っていきます。

① 小中高等学校・学校図書館との連携

No.	事業内容
65	団体貸出の案内や情報提供を行い、利用の拡大を図ります。
66	団体配本を実施していない学校を加えるなど、巡回ポイントの拡充を図ります。
67	「おすすめ本ポスター」・「図書館利用案内」等を配布し、読書への興味を高め、読書施設への来館を促します。
68	学校からの要望に基づき、児童・生徒を対象とした出張おはなし会・ブックトーク等を実施します。
69	学習教材や選書等の相談に応じ、学校の調べ学習を支援します。
70	関係機関・団体等を対象とした「リサイクルフェア」を開催し、図書館で不要になった児童図書等の無料配布を行います。
71	図書館や本に関心を持ってもらうため、新小学校1年生全員に「としょかんあんない」を配布します。
72	図書館員の体験を通して、本の楽しさを知り、図書館に親しめるよう、体験学習や職場体験、インターンシップの受け入れを行います。
73	図書館職員が学校図書館を訪問し、選書や運営について支援します。
74	教職員・読書指導員・図書館職員等で構成する「子ども読書活動推進支援連絡会議」を開催し、読書活動推進の方策を協議します。

② 幼稚園・保育所（園）との連携

No.	事業内容
75	幼稚園・保育所（園）を通じて、中央図書館が主催する親子対象事業等の情報を提供します。

再掲	団体貸出の案内や情報提供を行い、利用の拡大を図ります。
76	紙芝居・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する機材や用品の貸出を行います。
77	図書館を活用した読書活動（図書館見学や図書の貸出・閲覧等）に対する支援を行います。
再掲	関係機関・団体等を対象とした「リサイクルフェア」を開催し、図書館で不要になった児童図書等の無料配布を行います。

③ 大学との連携

No.	事業内容
78	司書資格の取得や職業意識の向上に資するため、大学生の司書課程実習、インターンシップの受け入れを行います。

④ 市内公共施設との連携

No.	事業内容
79	生涯学習出前講座「おでかけくん」を活用し、公民館等が主催する読書関連事業への講師派遣を行います。

⑤ 市民との連携

No.	事業内容
80	子どもの読書活動推進のため、市民・学校・図書館等で構成する実行委員会により、「子ども読書活動推進フォーラム」を開催します。

⑥ 地域の文庫会等との連携

No.	事業内容
再掲	団体貸出の案内や情報提供を行い、利用の拡大を図ります。
再掲	生涯学習出前講座「おでかけくん」を活用し、地域で活動する団体に、出張おはなし会・ブックトーク等を実施します。
再掲	関係機関・団体を対象に「リサイクルフェア」を開催し、図書館で使わなくなった児童図書等の無料配布を行います。
81	読書ボランティアへの支援として、研修会や講習会を開催します。

(2) 企業等との連携

企業や団体が、市民の知識や教養の向上に資するために主催するイベント等について、図書館の集客力を利用して図書館から働きかけを行い、開催場所の提供や、事業と連携した展示などの実施を図ります。

① 企業・団体等との連携・協力

No.	事業内容
❖82	子ども向け科学あそびやデータベース使い方講座など、企業・団体が実施するイベントや講座等との連携を図ります。

基本目標Ⅳ すべての市民にやさしい図書館

(1) 特定の利用者へのサービス

図書館は、すべての市民が快適に利用できることが必要です。このため、障がい者や外国人、乳幼児連れの保護者、高齢者などが快適に利用してもらうための配慮が必要となります。そこで、どんな人でも利用しやすい環境やサービスが提供できるよう努めます。

また、交通事情や健康上の理由、施設に入所中などの事情で、読書施設への来館が困難な人へのサービスについて検討していきます。

① 障がい者サービスの充実

No.	事業内容
83	関係部署等と協力し、録音図書の利用者拡大を図ります。
♣84	新たなメディアであるDAISY図書の導入を図ります。
85	音声読書器・拡大読書器等の福祉機器の利用促進を図ります。
86	障がいを持つ子どもの読書活動を支援するため、さわる絵本・布の絵本等の整備を図ります。
87	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。

② 多文化サービスの充実

No.	事業内容
88	多様な分野の外国語資料の収集を図ります。
89	外国人の子どもの読書活動を支援するため、外国語絵本等の整備を図ります。
♣90	英語による絵本の読み聞かせや多文化を知る絵本のおはなし会等の実施を図ります。
91	外国人への館内サービスの向上を図ります。
再掲	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。

③ 子育て世代へのサービスの充実

No.	事業内容
92	家庭の読書環境づくりを支援するため、1歳6ヵ月児検診時に絵本の読み聞かせを指導し、無償で絵本を手渡すブックスタート事業を実施します。
❖93	乳児用スペースや授乳場所など、子育て世代が利用しやすい館内環境の整備を図ります。
再掲	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。

④ 高齢者サービスの充実

No.	事業内容
94	大活字資料の収集と展示等による利用促進を図ります。
❖95	ボランティア活動の情報など、地域活動の促進につながる資料の提供を図ります。
再掲	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。
96	拡大読書器等の福祉機器の利用促進を図ります。
❖97	施設への出張おはなし会や映画会など、高齢者を対象にしたサービスの提供を図ります。

⑤ 来館困難者へのサービス検討

No.	事業内容
❖98	交通事情や健康上の理由等で、読書施設への来館が困難な市民のため、本の宅配サービスの検討を行います。
❖99	読書施設への来館が困難な市民のため、資料のコンビニ受け取りサービス・返却サービスの検討を行います。

(2) 様々な利用者へのサービス

図書館は、あらゆる年齢や職業の方が利用するため、それぞれの利用者のニーズに合ったきめ細かなサービスの展開が求められます。したがって、各利用者層のニーズに配慮しながら、図書館を快適に利用できるよう、必要な館内環境や設備、カウンターワーク等について、サービス水準の向上を図ります。

また、利用者アンケート調査等により、ニーズを継続的かつ詳細に把握し、新規事業の具体化や既存事業の改善に努めます。

このほか、研修等を通じて、職員の接遇や資料に関する知識、情報検索技術などの向上に努めるとともに、マニュアルの定期的な見直し等により、統一的な対応や業務水準の向上を図ります。

さらに、視聴覚サービスや開館時間など、現行サービスに関する見直しについて検討していきます。

① 館内環境の整備

No.	事業内容
100	見やすく調べやすい図書の配置など、館内レイアウトの見直しを図ります。
101	利用者に配慮した閲覧環境・衛生環境の向上を図ります。
102	情報をわかりやすく提供できるよう掲示物・配布物の適切な管理に努めます。
103	適切な温度・照明や椅子の配置など、居心地のよい空間づくりに努めます。
104	資料や施設が利用しやすくなるよう館内利用案内の充実を図ります。

② 情報システムの充実

No.	事業内容
♣105	より使いやすい電算システムの導入を図ります。

③ 業務水準の向上

No.	事業内容
106	外部の実務・専門研修等への積極的な参加により、職員の資質や業務水準の向上を図ります。
❖107	外部講師による職員全員研修を実施し、職員の資質や業務水準の向上を図ります。
108	カウンターマニュアル等、内規の定期的な見直しを行い、全読書施設での統一的な対応やサービス水準の向上を図ります。
109	読書指導員、読書ボランティア、公民館等図書担当者のスキルアップを図るため、中央図書館職員による研修や講師派遣を行います。

④ 館内管理体制の整備

No.	事業内容
110	カウンターワークにおけるプライバシー保護の徹底を図ります。
111	不測の事態に備え巡回数・人数を増やすなど、館内防犯・セキュリティの強化を図ります
112	地震・火事など災害時における館内危機管理体制の整備を図ります。

⑤ 視聴覚サービスの拡充

No.	事業内容
❖113	視聴覚資料の貸出の利便性向上に向け、中央図書館以外の読書施設における貸出・返却・予約サービスの検討を行います。

⑥ 開館時間拡大の検討

No.	事業内容
114	市民ニーズ等を勘案しながら、開館時間の拡大に関する検討を行います。

⑦ 市民ニーズの継続的把握

No.	事業内容
115	図書館に関する疑問や要望等を「図書館へのひと言」として常時受け付け、図書館運営の改善に努めます。
❖116	市民ニーズやサービスについての満足度を継続的に把握するため、利用者アンケートを定期的実施します。